



かけはし 2024

学校教育目標

- ・進んで学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・たくましい子

6月は環境月間です

1972年にストックホルムで開催された国連人間環境会議を記念して、国連が6月5日を「世界環境デー」と定めたことから、世界各国で毎年6月5日に環境に関する様々なイベント等が行われています。

日本でも「環境基本法において、6月5日を「環境の日」と定めるとともに、国民が環境保全への関心と理解を深め、積極的に環境保全活動を行う意欲を高めるため、国や地方公共団体等は、各種の催し等の実施に努めると規定しています。

さらに、国は、この様な取り組みを発展させるため、毎年、6月の一ヶ月間を「環境月間」に定め、各自治体、事業者等に環境保全に関する取り組みを呼びかけており、それを受け様々な行事、催し等が行われています。

環境月間に、ご家庭でも庭の草刈りや木の剪定、花の世話、室内の掃除、ゴミの分別やリサイクルなどに取り組んでみてはどうでしょうか。

校外学習「クリーンセンター見学」

4年生は、社会科の「健康なくらしとまちづくり」の単元で、わたしたちの暮らしから出たごみは、どのようにして集められ、処理されているのかを学習しています。5月28日には、学習の一環としてクリーンセンターの見学を行いました。

◆4年 Jさん

・私は、初めてクリーンセンターを見学しました。一番大事だなと思ったことは、ゴミの分別です。中でも電池は特に気をつけた方がいいと分かりました。なぜなら、電池が混ざっていると火事の原因になるかもしれないからです。教科書になんことがたくさん知れて勉強になりました。



不審者対応避難訓練

5月24日に宮古島警察署の協力のもと不審者対応避難訓練が行われました。警察署との事前確認・打ち合わせを繰り返しながら作成した綿密な実施計画に基づき、職員の一一人が自分の分担や役割をしっかりと果たし、スムーズな避難訓練ができました。

実際に訓練を実施してみると、連絡の方法や旋錠の仕方など改善点がみえてきました。児童の振り返りや職員の反省を次回の避難訓練に生かしていきたいと思います。

【警察署の大兼久警部補の講評】

- ・児童の素早い避難と男子職員の適切な対応で、充実した訓練ができた。
- ・児童を避難させたら終わりではなく、不審者が確保されるまで絶対に気を抜いてはいけない。状況に応じた二次避難についても考える必要がある。
- ・砂川小学校は、今回の避難訓練（一次避難は良かった）をもとに、ブラッシュアップして更なる質の高い避難訓練を実施することができると思う。

お：おさない か：かけない し：しゃべらない
も：もどらない ち：ちかづかない

【避難訓練の感想】

◆1年 Sさん

・どきどきしたし、怖くて泣いたけど、すぐに逃げることができて良かったです。

◆2年 Mさん

・最初、不審者が来たのでどきどきしました。できたことは、すぐに避難したことです。できなかったことは、避難の時にしゃべったことです。

◆3年 Kさん

・私は、避難訓練で「お・か・し・も・ち」の「しゃべらない」ができなかったので、次にしゃべらないで頑張るぞと思いました。最後まで放送を聞くことはできました。

